

上級編

ZDHC 排水管理 ワークショップ

ZDHC（Zero Discharge of Hazardous Chemicals）が発行した、ver2.1 排水ガイドラインに基づく排水管理の実践的な取り組み方法について解説します。

ワークショップでは、ZDHC認定トレーナーが分かりやすく説明を行い、受講者の方もアウトプットを行いながら、参加型・体験型の学習を通じて理解を深め、自社の工場若しくはサプライチェーンでの実践に活用できるようにします。

《このような方におすすめ！》

ZDHC 排水管理の導入を検討、または既に導入されている企業の担当者様、グローバルブランドから要請されている企業の皆様。



開催日

2024年7月24日（水）

時間

13:30～17:00（13:00～入室（接続）開始）

場所

「Zoomウェビナー」を使用したオンラインワークショップです。

スケジュール	内容
13:00～	入室（接続）開始
13:30～17:00	ZDHC ver2.1に基づいた排水管理の実践的な取り組み方法を解説します。 ・ ZDHCの方針や排水ガイドラインの紹介 ・ ZDHC排水ガイドラインに従ったサンプリング要件 ・ 排水、スラッジの対象試験項目 ・ ZDHC GATEWAY排水モジュールの活用方法 ・ 根本原因分析と是正措置計画 ・ 一般的に使用される排水処理技術 本ワークショップは、製造施設等で排水管理の経験がある方向けとなっています。経験のない方は、事前に基本的な管理手法について学習されることを推奨いたします。 ワークショップ終了後、ZDHC ACADEMYから試験を受けて頂き、合格された方にはZDHCより認定証が付与されます。

受講料

27,500円（消費税込み）

お申込み方法はこちらをご参照ください

<https://www.youtube.com/watch?v=FbGixFzQbH8&feature=youtu.be>

定員

15名

※定員になり次第、締め切り

お申し込み

このワークショップは、ZDHCアカデミーのWebサイトからの申し込みが必要です。ZDHCアカデミーより弊機構の研修をお申込みください。

<https://academy.roadmaptozero.com/index.php?id=117>

申込締切

2024年7月17日（水）

- ※ 開催日の1週間前に開催の可否を決定し、ご連絡いたします。開催が決定された後に請求書を発行いたしますので、その後請求書に記載のお支払期日までに銀行振り込みにてお支払いをお願い致します。
- ※ 従来の弊機構開催のオンラインセミナーとは異なりますのでご注意ください。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせさせていただきますよう、お願い申し上げます。

注意事項 ※必ずお読みください

本ワークショップに参加される方は、下記注意事項に同意されたとみなします。

■ ワークショップの開催可否について

ワークショップの開催可否は、ワークショップ開催日より約1週間前に決定致します。

■ お支払いについて

ワークショップ開催決定後、ご請求書をメール（PDF）にてお送りいたします。
請求書に記載のお支払期日までに銀行振り込みにてお支払いをお願い致します。

■ キャンセルについて

お申し込み後、お客様の都合によりキャンセルされた場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。

- ・ 開催日の9日前～開催日の5日前まで：受講料の50%
- ・ 開催日の4日前～当日：受講料全額

代理出席は可能ですので、その際は担当者までご連絡ください。

■ オンラインワークショップ参加方法

参加申込みをされた方に、ワークショップ用の招待メールを、受講されるセミナー開催日前日までに送信します。招待メール内にあるURLをクリックして頂き、必要事項（氏名、会社名、メールアドレスなど）を事前登録し、その後ご参加下さい。

資料につきましては、ウェビナー用招待メールを送信する際に、そのメール内にレジュメダウンロード用のURLを添付させていただきます。お手数ですがそのURLよりダウンロードをお願い致します。

本ワークショップはZoomを用いて実施します。ブラウザからも参加可能ですが、パソコンにZoomのアプリをインストールし、最新版にアップデートした上でパソコンでご参加されることを推奨します。また事前にテストミーティングを行い、ビデオ及びオーディオが正常に動作するか確認してください。テストミーティングは次のサイトから実施可能です。[テストミーティングに参加するには - Zoom ヘルプセンター](#)

本ワークショップは、双方向型です。受講者の画面が表示できるようカメラをご準備ください。

有線（LANケーブル）若しくは受信状態が良好なWi-Fi環境での接続をお願い致します。環境により通信状態が悪化することがありますが、受講者の責において対応をお願い致します。

■ 受講にあたっての事前知識

専門的な内容に関する事前知識は不要ですが、自社（自工場）における化学物質の管理方法及び品質・環境マネジメントシステム運用又は知識について事前に確認しておくことを推奨いたします。

その他

弊機構は、ZDHCに加え、CASCALE（旧 SAC）が運営しているHigg Index FEMの認定教育訓練機関でもあります。ZDHCの提供している化学物質管理以外の製造施設が環境に負荷を与えるカテゴリーについても、FEMを用いた取り組みを支援しています。

Higg FEMに関する定期的なワークショップを開催していますので、ご興味のある方は弊機構ホームページよりご参加ください。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせさせていただきますよう、お願い申し上げます。